

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
1	地域づくり 地域文化継承と創造	寺本 なおみ	NMWorks	2007年9月から2013年3月まで徳島大学総務部企画・評価課、2013年4月から2016年7月まで徳島大学研究・社会連携部地域創生課において、事務補佐員として徳島大学が行う地域貢献事業に従事した。 また、徳島大学が実施している「伝統をメイク事業」においては、3Dプリンタなどの先端機器を活用して、3D浄瑠璃人形の作成に携わるとともに、2017年2月の東京六本木での浄瑠璃講演においては、その企画、実施にも携わった。
2	地域づくり 過疎・少子化対策 防災 ボランティア事業 人材育成	井若 和久	徳島大学 人と地域共創センター	2012年に人口減少・過疎化および南海トラフ巨大地震・津波災害が持続可能なまちづくりの研究活動の一環として美波町に移住。 美波町内の役場、自主防災会、南部総合県民局、小中学校等と連携して、防災学習会・講演会の開催、視察研修の受入、地震・津波避難から避難所運営、沿岸と山間の海山連携、事前復興まちづくり計画の策定、防災学習等を支援。 その他、徳島県内外で防災講習会等の講師を100回以上。 美波町由岐湾内地区自主防災会連合会事務局（2012年5月～） 美波町自主防災会連合会事務局支援（2013年7月～） 美波町防災教育推進協議会アドバイザー（2016年4月～） 徳島市立津田中学校防災学習アドバイザー（2009年4月～）
3	地域づくり 地域の国際化	生駒 佳也	徳島県立図書館	○ 徳島再発見講座実施 (高校生と留学生を含む大学生との地域教育活動) ・ 留学生に徳島市を紹介しよう 高校生と大学生が留学生に徳島市を案内し、徳島の都市形成や文化などを紹介 ・ 地域を探究しよう 高校生が長期留学生とともに徳島の漁村（美波町）をフィールドワークし、秋祭にも参加し、地元の人々と交流する活動 ・ 防災を考えよう 徳島に残る古文書から過去の震災を調査し、地域の中で防災や、さらには災害後の町づくりについて考える活動
4	地域づくり 地域特産品販売 高齢者支援 地域情報化	横石 知二	株式会社いりどり	・ 上勝町農業協同組合の営農指導員として、昭和56年以降、16年連続して農産物の売り上げを伸ばす。 ・ 平成3年に就任した、同町の特産品開発室長として、山の資源を生かした商品開発で全国的な注目を浴びる。 ・ 平成8年4月に同町の産業情報センターと株式会社いりどりの責任者として特産品の彩をはじめ、香酸柑橘、しいたけ、お茶の企画販売を実施する。 ・ 同年、上勝町において、高齢者が使える情報ネットワークシステムを開発する。本ネットワークは、いりどりの販路拡大、売上げ増に貢献している。
5	地域づくり 過疎・少子化対策 地域の国際化	大南 信也	認定特定非営利活動法人グリーンバレー	米国スタンフォード大学院修了後に、神山町へ帰郷、仲間とともに同町において、「住民主導のまちづくり」を実践 平成8年頃から、同町において、 「国際芸術家村づくり」に着手全国初となる道路清掃活動「アドプト・プログラム」の実施や、「神山アーティスト・イン・レジデンス」などのアートプロジェクトを相次いで始動。 町営施設の指定管理や、町移住交流支援センターの受託運営など複合的、複層的な地域づくりを推進 現在は、多様性あふれる人が集う創造地域『せかいのかみやまづくり』を目指し活動中
6	地域づくり 過疎・少子化対策 人材育成	玉 真之介	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 (生物資源産業学部)	○ 活動 農業経済学の専門家の立場から、県内の農業問題、中山間地の振興、限界集落や後継者不足の問題等の幅広い問題について、知見を提供する。また、徳島大学のCOC+推進監として、学生の地元就職率向上のため、学生の地域におけるボランティアやインターンシップの拡大に取り組む。 ○ 2017年 農山漁村未来創造事業評価委員（委員長） とくしま県民活動プラザ運営委員 徳島新聞賞選考委員 鳴門市農業委員会候補者評価委員（委員長）

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
8	人材育成 健康促進	村田 明 広	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 (理工学部)	○ 活動 構造地質学的な観点から徳島県、高知県、愛媛県などの地質調査を行っている。この成果を活かして、活断層地震、地すべりなどの防災に関して、地球科学的な観点から貢献できる可能性があります。 ○ 2017年講師 ・2017年01月 愛媛大学集中講義、「構造地質学」/主催：愛媛大学理学部 ・2017年02月 放送大学「知の交流拠点プロジェクト」、「布田川断層帯と中央構造線断層帯」/主催：放送大学徳島校 ・(予定)2017年07月 「徳島県教職員研修」、「徳島県の地質環境」/主催：徳島大学・徳島県 ・(予定)2017年07月 「教員免許状更新講習」、「四国の地震防災」/主催：徳島大学 ・(予定)2017年08月 徳島県・平成29年度「地域防災研修員養成研修」、「活断層と地震」/主催：徳島大学環境防災研究センター
9	人材育成 健康促進	苛原 稔	徳島大学大学院 医歯薬学研究部	平成22年4月 徳島大学病院長(～23年3月) 平成25年4月 徳島大学医歯薬学研究部長(～現在) 平成25年4月 徳島大学医学部長(～年3月) I. 徳島県内における市民公開講座等 女性キャリアのためのライフプランニング講座講師(2014, 2015, 2016) II. 県市町村の審議会委員等 徳島県健康対策協議会委員、徳島県周産期医療協議会会長、 徳島県生活習慣病管理指導協議会子宮がん部会長 III. 学術関係 日本産科婦人科学会理事、日本生殖医学会理事長、日本内分泌学会理事、 日本受精着床学会理事、日本乳癌検診学会理事、 日本産婦人科乳腺医学会代表理事、徳島産科婦人科学会会長、 中国四国生殖医学会会長
10	ボランティア事業	坂本 恵子	徳島大学蔵本事務部会計課	○ 活動 茶道裏千家淡交会徳島支部常任幹事 同支部の定例行事に参画するほか、徳島県立総合教育センター、美波町等で裏千家茶道を指導 同支部青年部活動として四国八十八カ所霊場での抹茶お接待 ○ 2017年講師 ・2017.5～2018.3 徳島県立総合教育センター「茶道教室」
11	人材育成 健康促進	金山 博 臣	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 (医学部)	平成22年4月 徳島大学副病院長(～24年3月) 29年4月 徳島大学副理事(地域連携担当)(～現在) 徳島県内における役職、活動 とくしま移植医療推進財団理事 徳島県医師会前立腺がん対策小委員会委員長 徳島市医師会前立腺がん検診委員会副委員長 徳島県がん診療連携協議会診療連携部会長 徳島県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会長 中央官庁、学会等における役職、活動 日本泌尿器内視鏡学会理事長 日本内視鏡外科学会理事 日本泌尿器科学会代議員 日本透析医学会評議員

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
12	人材育成 健康促進	丹 黒 章	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 (医学部)	<p>昭和56年3月 徳島大学医学部卒 昭和61年12月 山口大学医学部 助手 平成元年5月 米国アーカンソー大学 研究員 平成3年4月 山口大学医学部 助手 平成8年10月 山口大学医学部 講師 平成10年3月 山口大学医学部 助教授 平成16年12月 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 教授 平成23年4月 徳島大学医学部 医学科長(平成25年3月まで併任) 平成24年4月 徳島大学病院 副病院長(平成28年3月まで併任) 平成25年4月 徳島大学医学部 医学部長補佐(併任) 平成27年4月 徳島大学大学院医歯薬学研究部 教授 平成28年4月 徳島大学AWAサポートセンター 副センター長(併任) 平成29年4月 徳島大学医学部長(併任)</p> <p>徳島県生活習慣病管理指導協議会乳がん部会長、 とくしま未来健康づくり機構 定時評議員会、徳島市乳がん検診委員会副委員長</p> <p>11年間継続して乳がん検診受診啓発のための市民公開講座を開催</p> <p>日本胸部外科学会理事、日本食道学会理事、日本乳癌検診学会理事、日本外科系連合学会会長、日本オンコプラステックサージェリー学会理事、日本老年消化器病学会理事</p>
13	地域づくり 過疎・少子化対策 人材育成	澤 田 俊 明	有限会社環境とまちづくり	<p>○専門分野：政策提案、参加・合意形成、景観、地域計画、自然体験活動 ○学会等：土木学会、日本都市計画学会、日本造園学会、棚田学会／都市環境デザイン会議 ○資格等：技術士(建設部門、都市及び地方計画)、博士(工学)／徳島県景観アドバイザー、全国棚田(千枚田)協議会特別委員／自然体験活動NEAL主任講師、CONEトレーナー、CONEリスクマネージメント・ディレクター、ヤマビコ認定士1級 ○活動組織：(特非)郷の元気・代表理事、(一社)かみかつ里山倶楽部・代表理事、上勝自然体験学習研究会・副代表、みなみから届ける環づくり会議・副議長、NPO法人コモンズ・副代表理事、ほか ○大学等の非常勤・特別講義等経歴(*過年度)：徳島大学、*阿南高専、*帝京大学、*東京大学 ○講師等：JICA(東京国際センター) ODA海外政府等職員研修「日本におけるパブリックインボルブメント(Pi)の事例」講師(2014-2017)、阿波市リーダー育成塾・塾長(2016・2017)、テラスド・ランドスケープ国際会議・棚田感動ビジネスのプロセス・ポスター発表・イタリア・パドヴァ大学(2016)、(独行)環境再生保全機構地球環境基金・平成28年度若手プロジェクトリーダー研修(1期生プログラム)「合意形成」講師(2016)、東京大学国際会議CBAAsiaアジアにおける合意形成東京会議2016・プレゼンテータ(2016)、フレアとくしま100講座「地域活動リーダー養成講座」講師(2012・2013・2014)、日本女性会議あなん2013分科会コーディネータ、生物多様性とくしま戦略小委員会・委員(2012-2013)、徳島県上勝町「第17回全国棚田(千枚田)サミット分科会」総合コーディネータ(2011)、秋田県「まちづくりの現場で役立つファシリテーション研修(2日間)」講師(2011)、静岡県「しずおか380万人の農山村シンポジウム」基調講演(2011)、沖縄県(石垣)「2010年度第1回白保学講座」講師(2010)、岡山県(瀬戸内市)「協働型まちづくり・職員研修」講師(2009)、東京大学公共政策大学院寄付講座「エネルギー・地球環境の持続性確保と公共政策」検討課題に関する事前勉強会・講師(2008)、ほか ○ファシリテータ：企画・実務、約500回(実践回数、研修除く) ○自然体験活動指導者養成：CONE指導者養成、NEAL指導者養成 ○活動：主体的な参加のデザインの視点から、まちづくり・自然体験・棚田保全・森林空間活用・水辺空間利用等の分野での、多面的な実践活動のほか、成熟社会での新たな公共空間像を目指した合意形成支援活動に積極的に参画している。</p>
14	地域文化継承と創造 人材育成	浮 田 浩 行	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 (理工学部)	<p>○ 活動 子供たちに対し、プログラミング技術を通して、論理的思考能力や自発的創造能力等の向上を図るためのロボット製作教室や、伝統的な人形浄瑠璃について、最先端技術によって保存し、新たな人形を製作する活動に参画</p> <p>○ 2017年講師 ・2017年7月～9月・・・徳島ロボットプログラミングクラブ ロボットコース・講師/主催：徳島大学地域創生センター ・2017年9月・・・3Dプリンターでマイミニ四駆をつくろう！親子工作体験教室・講師/主催：徳島大学地域創生センター ・2017年10月～2018年1月(予定)・・・徳島ロボットプログラミングクラブ メカトロコース・講師/主催：徳島大学地域創生センター ・2017年8月・・・伝統をメイク ワークショップ・講師/主催：徳島大学地域創生センター</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
15	防災 自然保護 人材育成	中野 晋	徳島大学 環境防災研究センター	防災士養成講座の運営, 講師 防災, 危機管理などの講演, 防災訓練指導 学校防災アドバイザー 企業, 病院, 社会福祉施設, 自治体, 学校等のBCP策定支援 BCP認定制度審査員 (建設業BCP, 企業BCP) 災害 (地震・津波・洪水) 対策に関する技術指導, 沿岸環境保全に関する技術指導, 防災計画に関する技術指導等
16	地域づくり 人材育成	織田 聡	徳島大学 研究支援・産官学 連携センター	○ 活動 徳島大学の地域産官学連携およびベンチャー支援活動を実施。弁理士として知的財産を活用した地域産学連携活動や、知的財産教育活動に参画。 ○ 2017年講師 ・ (予定) 2017年11月 神戸大学集中講義「生物学のすすめ・ライフサイエンス分野の知財 (仮題)」・講師 / 主催: 神戸大学 ・ (予定) 2017年08月 関西医薬ライセンス協会 講演会「徳島大学および四国の国立大学における産学連携活動の新たな取組」・講師 / 主催: 関西医薬ライセンス協会 ・ 2017年07月 県立広島大学特別講義「バイオ・医薬分野における企業戦略と大学での研究」・講師 / 主催: 県立広島大学 ・ 2017年03月 第1回中四国アントレプレナー育成シンポジウム「徳島大学の地域産学連携とアントレプレナー支援の新しい試み」・講師 / 主催: 広島大学 ○ 2017年主な社会活動 ・ 公益財団法人 とくしま産業振興機構 理事 ・ 一般社団法人 徳島県発明協会 理事 ・ 一般社団法人 四国産業・技術振興センター 参与 ・ 徳島県工業技術センター試験研究評価委員会 委員長 ・ 徳島ビジネスチャレンジメッセ実行委員会 委員 ・ 徳島県企業経営研究会 理事 ・ とくしま経営塾「平成長久館」運営会議 参与 ・ 公益財団法人 e-とくしま推進財団 理事
17	地域づくり 人材育成	井内 健介	徳島大学 研究支援・産官学 連携センター	○活動 四国の国立5大学が保有する産学官連携に関する資源を効果的・効率的に活用し、大学の枠を超えた産学官連携によるイノベーション創出の推進を目的とし設置された「四国産学官連携イノベーション共同推進機構」に所属し活動を行っています。また、徳島大学の研究力の向上とその研究成果の地域社会への還元に貢献することを目的としている「研究支援・産官学連携センター」を兼務しています。 専門分野は、プラズマ・核融合、半導体プロセス、知的財産、産学官連携リスクマネジメント、研究不正 ○社会活動 (学外) 平成27年～ 経済産業省 安全保障貿易管理調査員 平成28年 アントレプレナーファイナンス実践講座 (四国TLO) メンター 平成28年～ 四国地域イノベーション創出協議会 イノベーションコーディネーター 平成29年～ 野村総合研究所 (経済産業省からの委託事業) 安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
18	地域づくり 人材育成	大田 昌平	徳島大学 人と地域共創センター	<p>○活動</p> <p>主に、地域科学技術振興に関して積極的に参画。 専門は液体充填機などの設計技術解説、現場改善の5S解説。 1996年～1999年 徳島県地域産業技術開発研究機構評議員及び 科学技術振興ビジョン策定懇話会委員 1999年～2003年 文部科学省「地域研究開発促進拠点支援事業」 高度技術コーディネーター研究会委員 2002年～2003年 徳島県立総合技術高校整備検討委員会委員 2003年～2013年 徳島県立工業技術センター試験研究評価委員会委員 2004年～現在 北島町少年少女発明クラブ企画運営委員・専任指導員 2007年～2012年 地域資源循環型ビジネス研究会事務局 2011年～2012年 経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業「シード測定システムの開発」研究推進委員会アドバイザー 2007年～2009年 発明協会 青少年創造性開発育成委員会委員 2013年～現在 徳島総合大学広報紙「まなびーあ」編集委員 2013年～現在 徳島県e-モニター</p> <p>○2001年～現在 徳島大学客員教授</p> <p>2005年～2009年 産学連携製造中核人材育成事業教育プログラム開発委員会委員 2009年～2011年 平成21年度ものづくり分野の人材育成・確保事業教育プログラム評価委員会委員</p>
19	防災 人材育成	湯浅 恭史	徳島大学 環境防災研究センター	<p>○活動</p> <p>防災・危機管理の視点から、徳島県内の企業、行政、医療機関等のBCP（事業継続計画）への取組支援、組織間の連携、教育・訓練に積極的に参画している</p> <p>○2017年講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年1月 自然災害リスクマネジメント講座講師／主催：徳島県自治研修センター ・2017年6月 徳島県病院BCP研修会講師／主催：徳島県 ・2017年7月 BCP研修会講師／主催：協同組合ウイングバレイ <p>○2017年学会参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月 日本集団災害医学会参加・発表（題目：医療機関BCPにおける事業継続戦略検討の必要性）
20	地域づくり 人材育成	木内 陽介	徳島大学 研究支援・産官学 連携センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「LED総合フォーラム in 徳島」の開催：2010年から毎年1回、徳島大学、徳島県の共催で徳島県のLEDバレイおよび徳島市のLEDアートフェスティバルと連携して、LEDの基礎、産業・アート応用に関するフォーラムの開催を企画、運営。 2. 「LEDライフ研究プロジェクト」の推進：徳島大学において全学連携で推進しているLEDのライフ分野への応用研究の推進、運営、とりまとめを担当し、徳島県のLEDバレイとも連携している。 3. 阿南高専「LED応用技術セミナー」講師：平成19年度より毎年開催される阿南高専主催の「LED応用技術セミナー」でLEDの殺菌応用に関する講義を担当している。 4. 徳島県「LEDバレイフォーラム」講師：2016年から毎年東京新宿で開催されている徳島県主催「LEDバレイフォーラム」で講演を行っている。 5. 現役時代の研究専門分野：生体医工学
21	人材育成	久保田 邦昭	徳島大学 研究支援・産官学 連携センター	<p>○専門分野：知的財産及び契約法務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業において、長年、知的財産及び契約法務の実務とマネジメントの経験を有している。 ・2016年5月から、徳島大学（研究支援・産官学連携センター）において、知的財産及び契約法務全般について、①実務、②学生に対する講義及び③各種の相談等に応じている。 <p>○講義：医療系分野における知的財産学概論（医学部、歯学部、薬学部の大学院生が対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2016年10月13日、2016年10月20日 ・2017年4月27日、2017年5月11日
22	人材育成	藤井 章夫	徳島大学 研究支援・産官学 連携センター	<p>☆活動；大学における下記の活動。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 産業財産権の基礎や調査に関する授業 (2) 安全保障輸出管理に関するマネジメント <p>☆講演；下記の学外講演・学外活動を実施。</p> <p>2015年 四国地方のコンクリート学会、土木学会、弁理士会 2016年 中部地方の企業での知財教育研修会 2017年 経産省委嘱・大学安全保障貿易管理促進アドバイザー</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
23	地域づくり 地域文化継承と想像	臣 永 正 廣	一般社団法人大学支援機構	<p>学生時代から週刊誌の見習い記者をし、20代、30代の20年間を週刊誌、月刊誌のフリー記者として、政財界から芸能界、任侠の世界から路上生活者まで幅広く取材。</p> <p>40歳で徳島に帰郷しお調子者の性格と何にでも首を突っ込む好奇心から地方政治にかかわり、「B29を竹やりで落とすようなもの」で絶対に勝てるはずがないと言われた町長選挙に立候補。まさかの53票の僅差で当選。</p> <p>さらに、これまた針の穴にロープを通すようなものと言われた全国的にも困難な陸上自衛隊駐屯地の誘致にも、町を挙げて積極的に取り組んで成功に導く。</p> <p>首長は2期8年までという信念とやせ我慢もあって、隣接市への編入合併で失職。ハローワークでは、「モト町長さんなんていう偉いひとを雇うところはないです」と憐憫の言葉をかけられ仕事の斡旋はなかった。</p> <p>そこで、マスコミでの経験から地元徳島大学病院の広報アドバイザー（広報関係の病院長補佐）として、メディアや地域住民との交流などに取り組む。そこでの2年の経験を経て、大阪市の橋下市長（当時）が全国に呼び掛けた初の公募区長に応募し、運営が最も難しい区と言われた西成区の区長として4年弱勤務。</p> <p>様々な課題や問題が山積する行政、まちづくりの現場においては、常に十分に議論、熟議を尽くしたうえで、徹底した情報公開のもとこれでもかというぐらい丁寧に説明することの大切さをあらためて教えられた。</p> <p>平成28年春に帰郷してからは、かねてより古代米栽培を通して縁のあった佐那河内村で、村役場の職員や若手農家をはじめ、地域おこしに熱心な女性たちとともに、同村において「地域環境に適した農作物の生産」に取り組んでいる。</p> <p>最近では古代米に加えて同村が発祥といわれる阿波藍の栽培や椿の植樹による搾油などにも着手。耕作放棄地となっている棚田や段々畑を有効活用し、注目度が高まっている機能性食品の野菜や果実をはじめ、農薬や化学肥料を使用しない自然栽培による伝統野菜や香辛料、薬草、果実などの栽培を試みている。</p> <p>また、農家民宿での農作業体験による都市住民との交流や、管理放棄されたスタヂ園を、果樹オーナーを募って完全無農薬栽培（来村出来ない場合は地元農家に管理委託）し、その模様をフェイスブック等SNSで発信するなどの新たな試みも検討している。それらを新事業として、就職や結婚で村外に出た若者たちのUターンのための仕事づくりにもつなげたいと考えている。</p>
24 ～ 28	地域づくり 人材育成 地域情報化	上 田 哲 史 松 浦 健 二 佐 野 雅 彦 (大平健二) 谷 岡 広 樹	徳島大学情報センター	<p>情報システム運用、情報セキュリティに関する教育活動ならびに関連学会における研究活動・運営を行っている。</p> <p>(全員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教養教育情報科学入門, 2単位×3学科(分担) ・全学科情報科学入門初回情報セキュリティ・情報倫理, 90分(分担) ・ISO27001(ISMS;情報セキュリティマネジメントシステム)規格維持(2012～) ・徳島県警ネットウォッチャー(H25～) <p>(上田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学情報系センター協議会会長(H29) ・大学ICT推進協議会理事(H29, 30) ・徳島県情報セキュリティアドバイザー(H28, 29) ・徳島県および市町村新規採用者研修情報セキュリティ講演(H28～) <p>(松浦)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育システム情報学会理事(H29, 30) ・四国情報通信懇談会ICT研究交流フォーラム幹事(H25～) ・ISMS内部監査員研修修了 <p>(佐野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島県情報セキュリティアドバイザー(H28, 29) ・徳島県各種情報システム事業者選定委員会委員(H21～) ・ISMS内部監査員研修修了 <p>(大平)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SINET運営・連携本部委員(H29～) ・情報処理学会インターネットと運用技術研究会幹事(H29～) ・ISMS内部監査員研修修了 <p>(谷岡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とくしま科学技術アカデミーステップアップ事業講師(H29) ・ISMS内部監査員研修修了

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
29	人材育成 健康促進	谷 憲 治	徳島大学病院 総合診療部	<p>徳島大学内の役職・活動</p> <p>徳島大学病院病院長補佐（平成22年～平成28年）</p> <p>徳島大学地域連携戦略室室員</p> <p>徳島県地域医療支援センター副センター長</p> <p>徳島大学病院卒後臨床研修センター長（平成20年～平成22年）</p> <p>徳島県内の役職・活動</p> <p>徳島県地域医療対策協議会委員</p> <p>徳島県国民健康保険診療施設運営協議会顧問</p> <p>徳島県医師会男女共同参画副委員長</p> <p>県立病院を良くする会委員長</p> <p>鳴門市地域の医療を地域で守るための条例策定審議会委員（平成27～平成28年）</p> <p>学会等における役職・活動</p> <p>日本内科学会（四国支部評議員）</p> <p>日本リウマチ学会（評議員）</p> <p>全国地域医療教育協議会世話人</p>
30	人材育成 健康促進	松 久 宗 英	徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター	<p>主な活動</p> <p>徳島県の健康課題である糖尿病を克服するため、糖尿病の診療改善と研究推進をめざし、インスリンポンプなど先進糖尿病治療技術の向上あるいは高齢糖尿病患者の治療と合併症についての研究を進めている。また、徳島糖尿病克服ネットワークを運営し、通信情報技術（ICT）を駆使した先進的医療連携ネットワークの実現をめざしている。さらに、徳島県糖尿病協会長として県民・糖尿病患者への啓発活動、医療人材の育成も推進し、県医師会・市医師会の糖尿病対策において中心的役割を担い、医療側からの糖尿病医療の改善も進めている。</p> <p>2017年の主な参加学会</p> <p>日本糖尿病学会（2017年5月、名古屋）：シンポジスト</p> <p>米国糖尿病学会（2017年6月、サンディエゴ、米国）：ポスター発表</p> <p>日本糖尿病情報学会（2017年9月）：セミナー講師</p> <p>日本糖尿病合併症学会（2017年10月、）：ディベートセッション</p> <p>日本肥満学会（2017年10月）：パネリスト</p> <p>日本先進治療研究会（2017年10月）</p> <p>1型糖尿病研究会（2017年11月）</p> <p>日本糖尿病学会中国四国地方会（2017年11月）</p> <p>糖尿病学の進歩（2018年3月）</p> <p>徳島県糖尿病協会活動</p> <p>AWA DM.com（2017年4月、9月、2018年1月）</p> <p>徳島県糖尿病協会友の会交流会（2017年5月）</p> <p>小児糖尿病サマーキャンプ（2017年8月）</p> <p>糖尿病フォーラム（2017年11月）</p>
31	地域づくり 人材育成	米 川 孝 宏	徳島大学 人と地域共創センター	<p>○ 活動</p> <p>徳島県内中小企業は厳しい国際競争の中で限られた人材資源を活用し高付加価値企業へのイノベーションを果たしていくために実践力のある次世代の中核人材の育成を求めており、徳島大学では地域貢献の一環として座学と現場教育を交互に組み合わせる新たな教育手法によって、様々な課題を自ら発見し、自ら解決できる汎用的な能力を身に付けた中核人材を育成する教育プログラムを他地域の成果も活用し、他大学や民間企業との連携によって構築している。平成17年度は生産管理講座、3D-CAD・解析講座、ロボット講座、食品加工講座、IOT活用講座、経営管理講座、インターンシップ等合計168時間の講座を実施している。</p>
32	人材育成 健康促進	久 保 宜 明	徳島大学大学院 医歯薬学研究所 (医学部)	<p>○活動</p> <p>皮膚粘膜のトラブルは多く、多岐にわたります。状態によっては生活の質を著しく下げることから、決して侮ることはできません。慢性に経過し難治な病気も少なくなく、病気の予防、病態、治療について正しく理解していただくことが必要です。若者、特に若い女性の日光紫外線対策、アトピー性皮膚炎や乾癬患者さんへの啓蒙活動などを積極的に行っています。</p> <p>○公開市民講座など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2009年2月 徳島大学病院フォーラム2009～アレルギーでお悩みのあなたに～ 講演4「アトピー性皮膚炎について」 ・2009年11月 皮膚の日 講演「アトピー性皮膚炎とうまくつきあうには」 ・2015年5月 四国放送ゴジカル 出演「日光紫外線による影響と対策」 ・2017年9月 第1回徳島皮新の集い 講演「乾癬ってどんな病気？どうしてなるの？新しい薬とは？」 <p>所属学会（役職）</p> <p>日本皮膚科学会（代議員）、日本研究皮膚科学会（評議員）、日本皮膚悪性腫瘍学会（評議員）、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会（評議員）、日本乾癬学会（評議員）、加齢皮膚医学研究会（評議員）、The Journal of Dermatology (Editor) など</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
33	人材育成 高齢者支援 健康促進	日野出 大 輔	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 (歯学部)	<p>1 「徳島県後期高齢者歯科健診事業」 連携先：徳島県後期高齢者医療広域連合，徳島県歯科医師会 徳島県下での「後期高齢者歯科健診事業」を上記機関と協力して遂行している。同健診を受診した後期高齢者を対象として、口腔保健状態および口腔保健行動と国保データベースより得られた医療・介護給付費等との関連性を分析し、得られた結果を関係団体へ報告するとともに、広く県民へも情報発信している。</p> <p>2 「妊婦歯科健康診査データ分析等事業」 連携先：鳴門市健康福祉部健康増進課 鳴門市にて実施している妊婦歯科健康診査事業に関し、各年度の健康診査結果および問診票データの解析を鳴門市および徳島県歯科医師会との連携・協力体制の下に実施している。分析結果等の報告を行うことにより、鳴門市民に対して行政の行う効果的な保健サービスの提供や事業の企画を支援している。</p> <p>3 「第2期高知県歯と口の健康づくり基本計画の検討」 連携先：高知県健康政策部健康長寿政策課 平成29年度からの「第2期高知県歯と口の健康づくり基本計画」の策定に向けて、同検討委員会委員として参加し、基本計画の評価指標および目標値の策定を行うなどの支援を実施している。</p> <p>4 「学校歯科保健支援ICTシステムを用いた学校歯科保健活動」 連携先：阿波市立一条小学校、土成小学校 上記の2校において、歯・口の健康診断により蓄積されたデータの有効な活用として「学校歯科保健支援ICTシステム」を利用している。養護教諭等の学校職員の労力軽減だけでなく、児童生徒の「自律的な健康づくり」に効果的な教育教材作成のツールとしても活用するなど、当該校の学校保健の向上に貢献している。</p> <p>5 「学校歯科保健の支援」 連携先：徳島県立徳島科学技術高等学校 口腔保健衛生学分野では上記の高等学校より依頼を受け、歯科保健の特別講演会や文化祭での学校保健活動などで協力している。更に、歯・口の健康診断により得られたデータを分析し、食育を含めた「学校保健の課題」を学校歯科医や教諭とともに検討するなどして貢献している。</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
34	地域づくり 地域文化継承と想像 地域の国際化 人材育成 観光振興	モートン 常慈	徳島大学教養教育院	<p>*主な活動</p> <p>*四国遍路の研究の中で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人への遍路道の案内及び聞き取り調査 ・英語のパンフレット等を作成 ・地元の人への「外国人遍路を受け入れるための講座」の開催 ・中学生や高校生に英語で四国遍路について説明できるような授業の実施 <p>*様々な団体（NPOグループ、ボランティアガイド）及び徳島市と徳島県の観光課等のスタッフに外国人観光客誘致(インバウンド)のアドバイス</p> <p>*徳島県内で、「外国人の目から見た(四国遍路、鳴門の渦潮、阿波踊り)」について調査の上、講演等を実施</p> <p>*多文化共生社会を作るために様々な場で、人権や外国人の受け入れ体制等について講演</p> <p>*平和社会を作るために外務省が企画している「友情プログラム」にガイドとして参加、加えて、様々な場で祖父の第二次世界大戦中の体験について講演</p> <p>*「異文化間コミュニケーション」という授業で、留学生や日本人の学生に国際理解などについて教育</p> <p>*徳島（四国）の素晴らしい歴史や文化に再発見(認識)してもらうために古い資料を発掘の上、展示会へ出展、講演の実施</p> <p>委員会等</p> <ul style="list-style-type: none"> *徳島観光ビジネス推進研究会のメンバー（徳島経済研究所） *徳島県立文書館委員会の委員 *板東の記憶：板東俘虜収容所関係資料委員会の委員 *「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査検討委員会の委員 *四国遍路の研究（18年間）（愛媛大学の遍路研究チームメンバー） <p>観光、地域の国際化等に関連しているプロジェクト等で関与しているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> *徳島高校ジュニア観光ガイド養成プログラム（遍路講座やへんろみちを案内する役等） *徳島中学生「あわっ子文化大使」プログラム（遍路講座） *NPO一歩会「外国人のためのへんろウォークイベント」でガイド役 *5年前から外務省が第二次世界中捕虜となったアメリカ人やオーストラリア人のために実施した「友好プログラム」でのガイド役 *徳島や高知善意通訳GoodwillGuideプログラムでアドバイザー *2017年5月から徳島大学総合科学創生研究プロジェクトチームメンバー。「異文化から照らし出された四国～外国語文献の調査・研究から」というテーマで、徳島にいたキリスト教宣教師の徳島での生活について調査中 <p>マスコミ活動によつての地域文化発信活動</p> <ul style="list-style-type: none"> *製作に関与した、徳島県の「四国遍路PRビデオ」が、平成28年1月から3月からJALの国際線で放映。徳島空港、南海フェリーでは放映中 *2017年中、徳島新聞の「時評シリーズ」で徳島の観光等について4回記事を執筆。(過去3回 2月：100年前結願した外国人、6月：外国人が記した「鳴門の渦潮」、9月：国籍超えた阿波踊り) *11月21日放送のNHK WORLDの番組に出演、四国遍路について話す。(世界放映) <p>四国遍路について展示会</p> <ul style="list-style-type: none"> *平成29年9月15日から11月17日まで徳島大学図書館主催の「100年前の四国遍路」において、個人所蔵の資料について、解説を英語で記述の上、展示 *平成29年11月18日から12月2日まで徳島県庁主催の「四国遍路展in徳島」で個人所蔵の資料について、解説を英語で記述の上、展示 <p>平成29年度の講演等</p> <ul style="list-style-type: none"> *平成29年7月6日：徳島県シルバー大学OB会・歴史くらぶ主催イベントで、「外国人の目から見た地域文化や歴史の特徴について」について講演 *平成29年7月26日：徳島県私立学校退職金社団主催の私立学校教職員研修会で、「外国人から見た徳島(日本)のよい所、悪い所、変な所」について講演 *平成29年9月4日：徳島商工会議所主催のランチメーティングで、「四国遍路研究者から見た、徳島におけるインバウンド観光について」について講演 *平成29年9月13日：吉野川市人権課（教育推進協議会）主催のイベントで、「人間の価値：日本における私の経験から」について講演 *平成29年9月23日：徳島県教育委員会学校教育課主催「高校生ジュニア観光ガイド養成講座」で、「11月18日遍路体験の事前学習」について講演 <ul style="list-style-type: none"> *平成29年9月27日：徳島県政策創造部総合政策課広域連携室主催の「目指せ世界遺産！鳴門の渦潮学～語り部～養成講座」で、「西洋人の目から見た鳴門の渦潮」について講演 *平成29年10月20日：徳島大学附属図書館主催イベントで、「100年前にタイムスリップ・四国遍路の様子等」について講演 *平成29年10月25日：「広報とくしま新春特別座談会」において、徳島市長と対談。テーマは「徳島市の魅力を世界に発信！～外国人観光客を徳島市へ～」 *平成29年10月31日：徳島経済同友会主催の「四国八十八ヶ所霊場と遍路道～その魅力と世界遺産登録への道程」講演会で、「外国人から見た四国遍路の魅力」について講演 <p>平成29年度の講演等の今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> *平成29年11月11日：香川県の前山地区いきいき事業協議会主催の「空海セミナー」イベントで、「四国遍路の魅力～外国人から見た四国遍路」について講演 *平成29年11月18日：徳島県教育委員会学校教育課主催の高校生と外国人のためのへんろウォークで、案内役 *平成29年12月20日：徳島県立人権教育啓推進センター主催の人権講演会で、「他人を受け入れる、他人を支えるー日本における生活と四国遍路」について講演 *平成30年2月2日：とくしま“あい”ランド推進協議会主催の徳島シルバー大学で、「外国人の目から見た地域文化について」について講演 *平成30年3月15日ー16日：徳島県庁主催の鳴門の渦潮「国際シンポジウム」で、「外国人の目から見た鳴門の渦潮」について講演

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
35	人材育成 健康促進	香美祥二	徳島大学病院長 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 (医学部)	小児科学の学術、臨床の経験と小児保健活動を通じて徳島県内の地域の子どもの健康を守る活動に従事している。小児の健やかな育成や疾患予防に関わる徳島県小児保健協会の会長として年に一度の総会、講演会を開催し、小児に関わる諸問題（発達障害、虐待、メディアリテラシー、検診、食育、小児救急のネットワーク化）につき全県下の関係者と討議し対応策を検討している。
36	地域づくり	鈴木理美	徳島県 (地方創生推進員)	<ul style="list-style-type: none"> ・できること イベントの企画、コーディネイト、イベント・LIVE・演奏会出演、演奏指導、イタリア語指導などの音楽関係のこと 徳島の魅力発信、徳島の魅力について語るなど、移住や徳島についてのこと エニアグラム講座、天麻那舞（あまなまい/女性たちの美しさをひらく舞）ワークショップ、エシカル講座などの学びの機会の提供 その他、人と人をつなぐこと、もろもろの相談など ・イベント等出演実績（2017.12月現在） 徳島JAZZストリート 工芸村ミュージックフェスタ 板東俘虜収容所開所100年記念コンサート ライステラスコンサート 田んぼの食卓 文化の森大秋祭り！21世紀館主事業「童話と童謡」等 市内カフェ等におけるLIVE、朗読とのコラボLIVE 多数 ・ワークショップ実績（2017.12月現在） 子供向け「楽器に触れよう」、エニアグラム講座、絆結びワークショップ 等 これからはさらに、ジャンルにとらわれないコラボレーションや、自身の演奏だけでなく県内若手音楽家たちに演奏の機会や場を作る活動をしていきたいと思っています。
37	地域づくり 人材育成 観光振興	佐原理	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 (総合科学部)	<p>活動内容/ PV映像制作・ドローンによる撮影・バルーンによる成層圏撮影・実験 プロダクト・グラフィックデザイン・美術教育・TEDxイベント開催 映像を活用した地域・社会コンテキストの可視化・検証プロジェクト 研究の可視化およびアウトリーチ活動</p> <p>実績/ <ul style="list-style-type: none"> ・第29回ISTS併催企画 ISTSサテライト～ISTSフェスティバル in 東三河～「アノマロ宇宙へ行く！ー宇宙から地球を見てみよう2013ー 実演・講演（2013） ・NHK ラジオ番組 音の風景「高度3万メートル成層圏への旅」出演・実演（2014） ・テレビ新広島 オトナアソビ「紙飛行機を宇宙から飛ばしたい！」出演・実演（2014） ・エイベックスV6 Sky's the limit V6 Music Clip 助言・指導・実演（2014） ・BS日テレ 木曜スペシャル「映像新世紀～最先端のカメラが見た驚異の世界」出演・企画指導（2015） ・毎日放送 林先生が驚く初耳学！「成層圏と温度の関係」ディレクション・出演（2015年） ・徳島大学神山サテライトオフィス開設記念式典「地域資源Xデザインのイノベーション」講演（2015） ・電通「電通報 手書きのこいのぼりを宇宙にむけて飛ばす」出演・取材協力・助言・指導（2015） ・関西テレビ（自社CM「越えろ」プロジェクトチーム [2015] ・ブラザー工業（ミッション・トゥー・ザ・アース CSRプロジェクト 統括（2015） ・TEDxTokushimaU 開催 統括ディレクション（2015～2017） ・東海テレビ（成層圏からのスーパームーン撮影 プロジェクト統括（2016） ・徳島県立文書館「白黒写真のカラー化プロジェクト」ワークショップ（2016） ・京都府立大江高校 映像ミュージアム 白黒写真ワークショップ化プロジェクト（2016） ・とくしまLEDアートフェスティバル D.I.Y LEDディスプレイ 地域枠作品展示（2016） ・NPO法人 アニマルレフュージ関西 PV制作・テクノロジーアドバイザー（2017） ・テレビ東京 所でナンじゃこりゃ!? 『～海底から成層圏まで!奇跡の絶景探検SP～』成層圏プロジェクトディレクション（2017） ・イノベーションジャパン「紙で制作可能な低消費電力型LED面発光ディスプレイ」プロダクトデザイン（2017） ・沖縄県対馬丸記念館「白黒写真のカラー化による戦争体験者への聞き取り調査」（2017） ・京都府立大江高校 映像ミュージアム 白黒写真カラー化ワークショッププロジェクト（2017） ・徳島市観光パンフレット制作 指導・ディレクション（2018） </p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
38	地域づくり 人材育成 観光 世界農業遺産	内藤直樹	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 (総合科学部)	<p>○ 活動</p> <p>生物と文化多様性の視点から、農業遺産・鳥獣害対策・野生生物保全・6次産業化・ビジネスエスノグラフィ・まちづくり・グリーンツーリズム・文化財保全・難民支援・国際協力等の分野での多面的な実践活動を通じて、グローバル化する現代社会における新たな公共空間の創出に関わる様々なレベルの社会活動に関する研究や支援をおこなっている。</p> <p>○ 2017年講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年6月・・・狩猟者養成講座①②③④・コーディネーター／主催：狩猟サークルRevier jagt、内藤研究室 ・2017年9月・・・「ネパール農村フィールドワーク」・講師／コーディネーター／主催：徳島大学総合科学部、徳島ネパール友好協会 ・2017年11月・・・日本文化人類学会公開シンポジウム「明日を拓くエスノグラフィー：混迷の時代の課題発見と解決」・講師（演題「人類学のマーケティング／マーケティングの人類学：地方創生時代の地方大学における人類学的支援の可能性と限界」）／主催：日本文化人類学会 ・2017年12月・・・JAIST 敷田研究室研究セミナー第04回「生物文化多様性を研究する」・講師（演題「生き物文化の商品化をめぐる可能性と課題：徳島県における農業遺産観光とジビエ商品開発の事例から」）／主催：JAIST 敷田研究室 <p>○ 2017年学会参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年6月・・・日本文化人類学会発表（題目：「戦争」のなかで生み出される社会：東アフリカ諸国の難民キャンプにおけるケア・ネットワークの諸相） ・2017年11月・・・野生生物と社会学会発表（題目：「大学生主体のクラウドファンディングによる鳥獣害対策」） <p>○ 2017年論文・著作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年10月・・・『月刊みんぱく』2017年10月号（題目：「牧畜民による映像・音声コンテンツ制作の日常化：アフリカにおけるデジタルメディアの受容」） ・2017年11月・・・『Wildlife Forum』22(1)（題目：「地域の野生動物管理をめぐる大学の地域貢献：徳島大学総合科学部の学生による模擬狩猟ツアー企画」） ・2018年3月・・・『Wildlife Forum』22(2)（題目：「野生生物マネジメントへの市民参加—徳島大学におけるクラウドファンディングによるジビエ商品開発」） <p>○ 2017年社会貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年10月 クラウドファンディング「鳥獣害対策のために学生狩猟サークルが狩猟ビジネスをおこす！大学ブランドのジビエ商品開発」実施 ・2017年12月 実猟ワークショップ実施
39	地域づくり	吉田和文	徳島大学理事（地域・産官学連携担当）	<p>昭和56年4月の徳島県入庁以来、県民環境部地域振興局地方分権推進課長、市町村課長、企画総務部総務課長、企画総務部副部長、監察局長、農林水産部長等の要職を歴任し、徳島県が実施する数多くの事業に携わることにより、徳島県や各市町村が持つ諸問題や動向に精通している。</p> <p>平成26年4月の徳島大学理事・副学長就任後においても、地域・産官学連携担当として、地域や産業界、行政等、多様な団体との連携を強化し、六次産業化の推進等を通じた経済の活性化をはじめ、地域ニーズに迅速かつ的確に対応し、「徳島発展に貢献する大学づくり」を推進している。</p>
40	地域づくり	橋川洋一郎	徳島大学学務部	<p>2012年4月から2015年3月まで徳島大学総務部企画・評価課課長補佐として、2015年4月から2017年3月まで徳島大学研究・社会連携部地域創生課長として、徳島大学が行う地域貢献事業に従事した。</p> <p>主な実績として、徳島大学サテライトオフィス「にしあわせ学舎」や「神山学舎」、国立大学初となるフューチャーセンター『A.BA』の立ち上げに携わったほか、多くの地域貢献事業に関する企画・運営に携わった。</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
41	人材育成 健康促進	清水 裕次	徳島大学病院 病院長特別補佐	<p style="text-align: center;">活動</p> <p>1. 市民主体のパソコンやインターネット技術の支援。 NPO法人いきいきネットとくしまの副理事長として市民（会員）による主体的な情報活動を生み出すためにパソコン技術やインターネットを利用したネットワーク技術の支援活動。</p> <p>2. アマチュア無線技士の養成 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会が主催するアマチュア無線技士養成講座の講習会で無線工学と法規の講義を担当してアマチュア無線技士の育成支援。</p> <p>3. 徳島県赤十字アマチュア無線奉仕団 徳島県赤十字アマチュア無線奉仕団の団員として通信訓練を行い、災害時に必要な通信技術の向上と支援を行っている。 災害時における通信網構築の検討を行っている。 ○講師（2017年度） <シニア情報生活アドバイザー養成講座の講師> ・11月11、12、19、25、26日：徳島県内のシニアに対してパソコンを使った情報ネットワークの教育を行い、生活に活用させる。また、これらをシニアに教える教育技術を習得させ、一般市民に技術の発信ができるように構築する。 <第3級、第4級アマチュア無線技士養成講座の講師> ・7月30日：第4級アマチュア無線技師養成講座の講師 ・8月19日：第4級アマチュア無線技師養成講座の講師 ・9月10日：第3級アマチュア無線技師養成講座の講師 ・12月10日：第4級アマチュア無線技師養成講座の講師 他 ○徳島テレビ出演（2017年度） ・12月：『いきいきらいふテレビ』の番組に出演して『3Dプリンターの医療への応用』というテーマで講演し、1ヶ月間放映された。</p>
42～ 64	防災	特定非営利活動法人 災害・危機対応支援 センター 30. 5.23現在 23人 1. 6. 23現在	同左	四国の防災・減災の研究者・実務者等が厳密な連携協力を行い、四国地域における巨大災害に対する防災・危機管理に資するための人材育成、研究、啓発、情報収集・提供を組織的に実施し、その活動を継続的に広げていくことにより、地域の防災・危機管理に貢献し、安全・安心に寄与すること目指し活動中のNPO法人である。
65	地域づくり 地域の国際化 ボランティア事業 人材育成	Gehrtz 三隅友子	徳島大学教養教育院	<p>1) 活動 外国人労働者の受け入れに伴い日本語教育及び多文化共生を通したまちづくりの企画・運営・評価の活動を行っている。</p> <p>2) コーディネーター業務 ・2013-2015年 科学省留学生交流拠点整備事業 ・2016-2018年（美波町） ・2017年-2019年（つるぎ町） 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 日本語教育システムコーディネーター ・徳島県地域がキャンパス事業2019年～（美波町）</p> <p>3) 講師 ・徳島県看護協会 2019年7月「人材・組織におけるポジティブマネジメント」 ・徳島県内高等学校（市立高校・文理高校・川島高校・城北高校）にて「多文化共生のまちづくり」出張授業 ・日本手術看護学会「中堅者教育研修」2019年9月</p> <p>4) 委員等（2019年現在） ・徳島県教育行政点検・評価委員 ・徳島県商工観光審議会委員 ・認定非営利活動法人とくしま県民活動プラザ理事 ・とくしまGG（善意通訳ボランティア）クラブ会長</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
67	地域づくり 地域の国際化	兼平重和	徳島大学研究支援・産官学連携センター 客員教授 ((株) テクノネットワーク四国 (四国TLO))	H26.3 高松国際ピアノコンクール参加者対応通訳ボランティア H28.1~5 (英国コベントリー市にて) ハーフマラソン会場整理、交通博物館展示説明、IT操作説明、科学フェスティバル会場案内などのボランティア (主な委員等) H19.7~H21.6 四国地域知的財産本部員 (四国経済産業局) H20.11~H21.3 香川県知的財産推進有識者会議委員 H25.9~H27.11 高松市国際交流推進協議会委員 H30.6~ 四国知的財産活用推進協議会委員(四国経済産業局)
68	防災 人材育成 健康促進	加藤真介	徳島大学病院リハビリテーション部	リハビリテーション医療の専門医として、地域在住高齢者・運動器疾患をもつ住民の健康相談、日常生活指導を行う。徳島県災害時リハビリテーション協議会会長として、南海トラフ地震に対する体制整備についての地域ごとの対応を協議する。
69	健康促進	田口許江	鳴門市健康福祉部健康増進課 子育て包括支援センター 母子保健コーディネーター	平成27年に徳島大学大学開放実践センター公開講座「生涯学習研究院」の「青少年健全育成」領域を受講し、「市民活動支援士」▼の称号を徳島大学大学開放実践センターから授与された。▼平成30年2月9日シルバー大学校大学院OBと共に「NPO法人徳島県広域健康スポーツクラブ」を設立し、現在活動している。▼▼ 活動内容 主催▼ ① ファミリースポーツカーニバル 徳島県▼ ② 子どものまちフェスティバル 鳴門市▼ ③ 鳴門市障害者スポーツフェスティバル 鳴門市 ▼ ④ 鳴門市チャレンジデー 鳴門市▼ ⑤ まなびの丘フェスティバル 教育センター▼ ⑥ 幼児運動能力検査・調査 徳島県スポーツ▼ 振興財団 ▼ ⑦ シルバー大学校・大学院「打倒糖尿病」 あいランド▼ 阿波踊り体操とニュースポーツ 推進協議会
70	地域づくり 人材育成	森松文毅	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 生物資源産業学域 徳島大学研究支援・産官学連携センター, 産学院	活動 畜産物及び畜産食品の加工、機能、栄養に関する研究を推進。 石井農場に食肉製品加工施設(食肉製品製造業、食肉処理業許可施設)を設置して、平成30年度から徳島県農林水産部鳥獣対策・ふるさと創造課と連携して、ジビエ製品の開発に取り組んでおり、県内処理施設への技術普及・実習を進めている。 また、令和2年1月には、同農場に動物福祉対応型の実験豚舎を建設予定であり、家畜の肥育から利用・加工品製造までの一貫研究施設を整備する。 これらにより、県内の畜産業、畜産製造業の発展に寄与したい。
71	人材育成 地域情報化	辻明典	徳島大学技術支援部常三島技術部門	・情報技術を中心とする教育研究活動、技術系人材育成に関する講座を行っている。 ・情報系実験・演習の教育環境の構築、教育用・研究用ネットワークの運用管理, LED, 組み込みシステムに関する技術開発 (H10~) ・徳島大学大学開放実践センター (現: 人と地域共創センター), AI/IoT, 情報技術に関する公開講座 (H15~) ・徳島県立総合大学校「デジタルコンテンツ充実強化事業」「編集長養成講座」「広報誌作成講座」「映像メディア研修」「デジタルコンテンツ作成講座」(H22~H28) ・徳島LEDアートフェスティバル「LEDワークショップ」, 「次世代育成LEDアート制作ワークショップ」(H28, H29) ・あすたむらんど徳島, LEDアート作品展「サウンドオブサイエンス」「サイエンスフェア2019」(H30, R01) ・地域IoT推進「あまべ牡蠣スマート養殖化プロジェクト」(R01~) ・LED総合フォーラム実行委員 (H30~) ・LEDディスプレイ応用技術展示会出展「IFFT国際家具見本市」, 「イノベーション・ジャパン2018大学見本市」, 「Tech Innovation 2017 Singapore」, 「徳島ビジネスチャレンジメッセ」, 「経団連四国の大学技術紹介」(H29, H30)

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
72	地域づくり 人材育成	滑川 達	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域	・ 公的発注者の事業化決定、入札監視、発注方式選定やプロポーザル・総合評価における専門知識の提供。 ・ 建設業の技術改善・開発を伴う経営合理化における専門知識の提供
73	地域づくり	松本 卓也	徳島大学 人と地域共創センター	上勝町、神山町、三好市祖谷などの地域において、大学生、各種研究機関、企業、自治体関係者などを対象としたフィールドワーク、スタディツアー、視察研修、講演会などの企画・運営。その他、大学や地方自治体にて、地域資源を活用したビジネスや地域のコミュニティづくりに関するセミナーやワークショップでの講師を担当。 徳島県総合計画審議会委員（2017～） 上勝町ローカルベンチャー事務局（2019～） 上勝町SDGs推進協議会委員（2019～）
74	地域づくり 防災 人材育成	渡辺 公次郎	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 社会基盤デザイン系	(1) これまでの社会貢献活動 美馬市都市計画マスタープランの策定委員会、国交省四国地方整備局の災害に強いまちづくり検討会、美馬市郡里廃寺跡整備検討委員会に参加した。また、まちづくり（中心市街地活性化、防災、歴史）、GISに関する講演を行ってきた。 (2) 専門分野 研究分野は都市計画、都市設計、空間情報科学である。GISや各種情報技術を用いた都市計画策定支援ツールに関する研究を進めてきた。具体的なテーマは以下の通りである。 (2-1) 持続可能なまちを実現するための土地利用計画 地球レベルの気候変動、それに伴う災害の大規模化・多頻度化が進む中、良好な景観形成、安全な暮らし、コンパクトなまちを実現するための土地利用コントロール手法について研究を進めている。 (2-2) 地域資源の発見と活用による持続可能なまちづくり手法 人口減少が進む地域において、地域資源をどのように発見し、維持し、伝えることで、魅力的かつ持続可能なまちを実現すべきか。まちづくりの観点から、歴史的景観をどのように維持、利用すべきか。地域資源としての住宅ストックをどう利活用すべきか。これらを実現するための計画手法の観点から研究を進めている。 (2-3) 空間情報と情報処理技術を活用した都市計画支援ツール 日々発生するビッグデータ、各分野で作成されている空間データから何を読み取り、どのようにまちづくりへ応用するのか。オープンデータ化、GIS、VR/ARなどデータの処理技術を活用して、まちづくりに関与する住民、専門家を支援するツールについて研究を進めている。
75	人材育成 地域情報化	木村 千夏	徳島大学 人と地域共創センター	情報とのより良い付き合い方について教育・研究活動を行っている。メディアからの多くの情報を、客観的に読み解き必要な情報を取捨選択して活用するには、情報の特性を理解しておくことが有効と考えている。そこで、新聞やインターネットニュースといった身近なメディアを通して、情報の特性を学ぶことができるセミナーや講座をデザインしている。
76	高齢者支援 人材育成 健康促進	森岡 久尚	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 (医学部)	○活動（これまでの経験） 地域医療や介護、子育ての将来のあり方の検討支援による住民の健康促進。2000年から2019年まで、厚生労働省で在宅医療と介護の連携を推進する市町村事業の制度設計、介護報酬改定、妊婦健診の感染症検査の追加など様々な保健福祉施策の制度設計に取り組む。この間、岐阜県、三重県の健康福祉部に出向（5年3か月）し、医療計画、健康増進計画などの計画策定、地域の医療提供体制を検討する会議の委員を務める。 ○主な経歴 ・ 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課（約4年間） ・ 厚生労働省老健局老人保健課（約3年間） ・ 岐阜県健康福祉部長、次長（3年3か月間） ・ 三重県健康福祉部医療政策監（約2年間） ○主な委員歴（地域医療、地域福祉関連） ・ 三重県地域医療支援センター副センター長（2012年） ・ 紀南地域母子保健医療推進協議会代表者会議委員（2012年） ・ 岐阜県保険者協議会委員（学識経験者）（2016～19年） ・ 岐阜県最先端がん治療施設導入検討委員会委員（2016～19年） ・ 岐阜県社会福祉協議会理事（2017年～19年） ・ 日本赤十字社岐阜県支部副支部長（2017年～19年） ・ 岐阜家庭裁判所委員会委員（2018年～19年）
77	人材育成 地域情報化	寺田 賢治	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域	○活動 AIやデータサイエンスの活用方法の講演や技術者を人材育成するために、徳島県主催のイベントや民間企業の社員向け講習会において、講演や講習を実施。 ○講師（最近の実績） 2018年8月20日 AI講座「AIによる画像処理技術」（民間企業） 2018年10月24日 「AIで何が出来る？ビジネス活用の可能性を学ぶ」（とくしま産業振興機構主催） 2019年8月30日 AI講座「画像処理技術の応用」（民間企業） 2019年11月27日 「ビッグデータを効果的に活用するために」（とくしま産業振興機構主催）

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
78	地域づくり 防災 自然保護 人材育成	上月 康 則	徳島大学 環境防災研究センター	<p>○ 活動</p> <p>① 水環境の再生に関する技術や市民協働での取り組みなどの支援活動を行ってきた。例えば、徳島市新町川、藍住町正法寺川、大阪湾の尼崎港、尼崎運河、西宮市御前浜など。</p> <p>② コンクリートブロック塀対策をとおしたまちづくりに関する地域防災や協働での取り組みなどの支援活動を行ってきた。例えば、美波町由岐地区、日和佐地区、小松島市和田島地区、徳島市津田地区など。</p> <p>③ 環境教育や防災教育の指導を行ってきた。</p> <p>○ 講師等（2019年度までの主な実績）</p> <p><水環境再生></p> <p>□ 尼海の会（代表）：尼崎の海でのワカメや二枚貝を取り上げ、堆肥化し、ジュンカン利用することで、海と陸との環境を豊かにする市民協働活動</p> <p>□ 尼崎運河〇〇クラブ（委員）：尼崎運河で生き物の生息場所を創出し、環境改善を行うといった市民協働活動</p> <p>□ 沖洲海浜楽しむ会、沖楽会（代表）：沖洲人工海浜の絶滅危惧種レイスハンミョウの保全活動および沖洲学童での環境学習指導</p> <p>□ 環境省環境技術実証事業(ETV事業)検討会委員（委員）：閉鎖性海域の環境改善を目的とした技術評価及び検討、2013年～</p> <p>□ NPO瀬戸内海研究会議・理事：瀬戸内海の環境再生、保全に関する施策立案、研究支援を行う、2015年6月～2020年6月]</p> <p><コンクリートブロック塀対策></p> <p>□ 地域の安全確保モデル事業での講師、2019年度</p> <p><環境教育、防災教育></p> <p>□ 尼崎市民大学海洋学部講師、2019年度～</p> <p>□ 地域の安全確保モデル事業での講師、2019年度～</p> <p>□ NHKとくしま、四国防災88話の講師、2018～20年</p>
79	防災 人材育成	上野 勝利	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 社会基盤デザイン系	<p>○活動 地盤工学に関する研究・教育が主たる活動である。また、第一級陸上無線技術士の免許を有し、災害時の孤立対策としての無線通信の活用にも関心がある。関連して、下記の社会貢献活動他を行っている。</p> <p>1. 大阪府立生野高校SSH運営指導委員会委員,大阪府教育委員会, 2013年9月～現在。</p> <p>2. 四国支社管内のり面防災技術検討委員会委員および地盤構造物検討作業部会幹事, 西日本高速道路(株)四国支社, 2019年4月～現在。</p> <p>3. 高知自動車道 災害復旧に関する技術検討委員会委員, 西日本高速道路(株)四国支社, 2018年8月～2019年3月。</p> <p>4. 技術アドバイザー, 西日本高速道路(株)四国支社, 2019年4月～現在。</p> <p>5. 顧問、四国地質調査業協会, 2019年5月～2021年5月</p> <p>6. 副支部長、地盤工学会四国支部, 2019年4月～2021年4月。</p> <p>7. 電波適正利用推進員, 電波適正利用推進員協議会, 2019年7月～現在。</p> <p>8. 地域創造型公益目的事業推進委員会委員, 一般財団法人徳島県市町村職員互助会, 2017年5月～2018年3月。</p> <p>9. 役員, 日赤徳島県支部アマチュア無線奉仕団, ～現在。</p>
80	人材育成 健康促進 スポーツ振興	田中 俊夫	徳島大学 人と地域共創センター	<ul style="list-style-type: none"> ・とくしま県民健康づくりサポートツール「阿波踊り体操」を開発、普及活動とリーダー育成に携わる。 ・とくしまマラソンの事業支援とランナー指導に携わる。 ・「徳島県介護予防リーダー養成講座」を始め、健康と運動に関する自治体、各種団体の講座・講習会の講師を務める。 ・「徳島県医師会糖尿病対策班」班員など健康関連委員会の委員を務める
81	地域づくり 防災 人材育成 公共交通	奥嶋 政嗣	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域	<p>移動しやすいまちづくり、環境にやさしいまちづくり、災害に強いまちづくりにより住みよいまちを目指して活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島市地域公共交通活性化協議会会長として徳島市地域公共交通網形成計画の策定に参画 ・阿波市地域公共交通活性化協議会会長として阿波市地域公共交通網形成計画の策定に参画 ・国土交通省四国地方整備局災害に強いまちづくり検討会委員として災害に強いまちづくりガイドラインの策定と更改に参画 ・とくしま環境県民会議幹事長として「人と自然とが共生する住みやすい徳島」を実現するためにストップ温暖化などの活動に参画 ・徳島県環境審議会委員として環境政策、気候変動対策、生活環境保全に関する審議に参画 ・徳島市立地適正化計画策定検討会委員として徳島市立地適正化計画の策定に参画

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
82	地域づくり 人材育成	三輪昌史	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域	無人航空機を用いた計測などを実施するにあたり、 取得しておくべき知識や操作技術等に関する講習を行っている。 また、無人航空機を用いた計測や運搬の依頼をうけて実証試験を行っている。 那賀町ドローン利活用推進事業 スーパーバイザー 徳島県UAV活用検討会 スーパーバイザー 上勝町での運搬実験 那賀町での目視外・補助者無しでの運搬実験 阿南市蒲生田岬―伊島間での目視外・補助者無しでの運搬実験 など、多数。
83	地域づくり 地域文化継承と創造 地域の国際化 ボランティア事業 観光振興	稲井稔	NPO法人阿波勝浦井戸端 塾	1. 元祖ビッグひな祭り 平成23年度より勝浦井戸端塾“元祖ビッグひな祭り”の理事長。 この祭りは、3万体のひな人形を飾る町盛大のイベントで、令和3年は33回を迎える (前年は中断のち休止)。県内外、外国からも多くの人々が訪れ、町の活性化に貢献し ている。また、平成28年には、リオ五輪・パラリンピックでひな人形1000体を会場 (ジャパンハウス)に展示し、日本の伝統文化を世界に発信した。 2. 勝浦町老人クラブ連合会会長として、芸能大会、地元小松島勝浦高校と連携した苔玉 造り、パッションフルーツ栽培などにより高校生と交流している。また、サロン活動も 活発で、ちぎり絵、童謡等を取り入れた高齢者が喜び楽しめる活動を企画・実施してい る。 3. 地域ぐるみ学校支援協議会会長として、さらにコーディネーターとしても、町内の小 中学校で学習支援、環境整備、安全指導等において、様々なボランティア活動を実施し ている。
84	地域づくり 地域特産品開発 地域文化継承と創造 観光振興	石田義夫	勝浦町地域活性化協会 生名ロマンの会	1. 地域活性化活動 ・ 平成15年度に発足した「生名ロマンの会」は、平成16年3月から「勝浦さくら祭 り」を毎年開催し、令和3年3月開催で第18回を数えるに至っている。この間、一會 員として第1回から参加し、開催運営、PR活動や実施に参画している。 ・ 勝浦町内の町おこし団体を集約した「勝浦町地域活性化協会」の会員として、地 域の活性化活動に参加している。 2. 柑橘類等の自然栽培 ・ 主として柑橘類(温州みかん、雑柑類)や一部野菜類を、無肥料、(各種有機肥 料も類も不使用)、無農薬、無除草剤、雑草類との共生、耕作地不耕起により、自 然栽培を実践中(令和3年1月末現在、約13年目)。 ・ 山間地において、もともとは高山植物である藍(蓼藍)を自然栽培により試験栽 培中(令和2年10月末現在、4年目) 3. その他地域関連参加団体 (順不同) JA東とくしま産直市(よってネ市)、その他産直市、徳島県木村秋則式自然栽培 実行委員会、忌部文化研究所、勝浦古事記研究会、徳島県椿協会、徳島ブータン友 好協会、吉野川に生きる会、ひまわり俳句会etc。
85	地域づくり	樋口優	徳島大学総務部地域創生課	2015年4月から2017年3月まで徳島大学地域創生課課長補佐として、2020年4月から徳島大学総務部地 域創生課長として、徳島大学が行う地域貢献事業に従事している。 主な実績として、平成27年度に学生の県内就職向上を目指す文科省のCOC+事業に採択された「とくし ま元気印イノベーション人材育成プログラム」や徳島大学サテライトオフィス、フューチャーセンター 『A.BA』等における多くの地域貢献事業に関する企画・運営に携わっている。

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
87	防災 人材育成 健康促進	山下 留理子	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 看護リカレント教育センター	<p>○活動 保健師として公衆衛生行政に従事した後、地域看護・公衆衛生看護・在宅看護を専門とする教育に従事。現在は、現場の看護職を対象としたリカレント教育に携わっている。これまで「健康づくり計画の策定」や「認知症者とともに作るまちづくり」、「災害時の要配慮者への支援」、「避難時の健康管理」等をテーマに、行政、地域住民・各種団体と活動を行ってきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア専門士（平成28年～） ・神奈川県小田原市キャラバンメイト(平成28年～令和2年) ・徳島県・神奈川県看護協会災害支援ナース（平成19年～） ・東日本大震災(岩手県・福島県・宮城県)、関東・東北豪雨（茨城県）、令和元年台風第21号（栃木県）等の被災地支援（平成23年～令和元年） <p>○講師等 【健康づくり】 神奈川県小田原市や川崎市において健康づくりをテーマに講演 神奈川県大井町健康増進計画・食育推進計画策定委員会委員 神奈川県看護職員認知症対応力向上研修講師</p> <p>【防災】 日本災害看護学会災害看護教育セミナー、神奈川県西湘災害ボランティアネットワーク、神奈川県立鎌倉養護学校教職員研修会、小田原市橋北地区まちづくり委員会、小田原市の防災を考える会、かながわと人と智つなぐ防災・減災ネットワーク「大学研究者と地域をつなぐ防災・減災研究集会」、横浜市栄区福祉避難所連絡会等の講師、横浜市栄区HUG福祉避難所版製作プロジェクト会議アドバイザー</p>
88	地域特産品開発	垣田 満	徳島大学 研究支援・産官学連携センター	<p>2018年度に徳島県が採択された内閣府事業「次世代“光”創出・応用による産業振興・若者雇用計画」において、徳島大学が強みを有する世界最先端の光工学研究の推進、総合医科学分野等への応用・展開を通じて、徳島県の中核的な産業である光関連産業に貢献するべく、産学連携等の事業運営を担当。</p> <p>徳島県の地域企業力の向上、研究シーズの産業分野への適用、卓越した研究推進等を通じて徳島県の地域企業力の向上と経済の活性化を目指し、徳島大学に設置されている共用機器拠点「とくしま地域産学官共同研究拠点」の統括を担当。</p> <p>徳島大学の研究支援・産官学連携センターの教員として、徳島大学の基盤研究力の向上、産官学連携を目指した支援活動を担当。</p>
89	地域づくり	戸川 幹雄	勝浦町地域活性化協会 生名ロマンの会	<p>1 地域活性化協会の会長として活動 勝浦町内の各地域で活動している生名ロマンの会、特定非営利活動法人 阿波勝浦井戸端塾、J A 東とくしま、勝浦町商工会、鹿背山クラブ、坂本グリーンツーリズム運営委員会、山西活性化委員会ほかの団体で「勝浦町地域活性化協会」を構成。初代会長の野上勝浦町長の後を受け、令和2年10月1日から第2代目会長として活動している。</p> <p>2 生名ロマンの会の会長として活動 令和3年で第18回を数える「勝浦さくら祭り」を主催する「生名ロマンの会」の発足から携わり、生名ロマンの会事務局役員を経て、平成18年度から第2代目の生名ロマンの会 会長を務めている。</p>
90	地域文化伝承と創造	阿波人形浄瑠璃 勝浦座	阿波人形浄瑠璃 勝浦座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 江戸時代後期から勝浦町で阿波人形浄瑠璃の人形遣いを伝承してきた人形座。 ・ 昭和6年にそれまで保管していた人形道具全てを火災で焼失するも、昭和21年に当時の那賀郡の人形座の道具を購入し復活する。 ・ 戦後の阿波人形浄瑠璃を関係者と共にけん引してきた。 ・ 後継者育成では、昭和37年から地元の現小松島西高校勝浦校民芸部、平成18年から地元の小・中学生への人形遣いの指導を続けている。 ・ 当勝浦座が上演出来る演目は20程度あり、特に式三番叟は淡路の古い人形座から指導を受けたもので五穀豊穰・家内安全を願う等農村の生活に密接に結びついている。 ・ 活動は、町外から県外、国外（オーストラリア（1回）、スイス（1回）、フランス（1回）、アメリカ（サンフランシスコ1回、ロサンゼルス2回）へと範囲も広がり、徳島の伝統芸能を発信している。 ・ 人形浄瑠璃の上演と勝浦座の歴史についても話ができる。
91	地域づくり 自然保護 観光振興	特定非営利活動法人 吉野川に生きる会	特定非営利活動法人 吉野川に生きる会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成19年～21年、川島町商工会主催シニアによる地域おこし研修会の参加者を母体に、平成22年6月地域おこしグループ「吉野川に生きる会」を発足、10月にはNPO法人として本格的に活動を開始する。 ・ 吉野川の恵みに感謝し、地域に伝統的に残る、地球環境に負荷をかけない農林業とその加工を受け持つ2次産業を再興し、旧国阿波の歴史文化とを組み合わせた観光事業で吉野川流域から、徳島県全体を活性化する事業を複数立ち上げ、次代の若者が移住してくる経済基盤を作る。

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
92	地域づくり 地域文化継承と創造 観光振興	鴻本浩	徳島県大衆音楽協会（事務局長）／風の駅 さかもと（owner）	<p>○ 日本の心、大衆の歌を大切に。そんな思いを共有する仲間と一緒に「徳島県大衆音楽協会」を発足。（平成25年1月15日（火））〔平成27年（2015）5月3日（日）付け徳島新聞朝刊〕</p> <p>○ 「菜の花の里」で知られる神山町上分の江田集落を舞台にした歌謡曲「菜の花物語」のCD制作に際し、作曲を担当したNPO法人 日本大衆音楽協会 柴田良一理事長とともに、徳島県大衆音楽協会として作詞を担当した。また、同柴田理事長とともに「祖谷のかずら橋」など郷土の音楽作りを行った。〔平成26年（2014）4月4日（金）付け徳島新聞朝刊（18面）〕</p> <p>【地域を元気にするための音楽作詞活動実績（令和3年5月5日現在）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 菜の花物語（神山町）、祖谷のかずら橋（三好市）（2014.3.30） ② おひな様を世界へ（勝浦町・リオデジャネイロ五輪へ勝浦町の「ビッグひな祭り」のPRソング）、おひな様の贈り物（勝浦町）（2016.1.1） ③ 秘境坪尻駅で（三好市）、月ヶ谷の岩桜（クラシックバージョン）（上勝町）（2017.11.7） ④ 踊りの渦に酔いしれて（徳島市）、月ヶ谷の岩桜（演歌バージョン）（上勝町）（2019.11.11） ⑤ 心のファイル（勝浦町）、月ヶ谷の蛍（上勝町）（2020.11.7） ⑥ 勝浦ひな桜の里へ（勝浦町）（2022.3予定） <p>○ 風の駅 さかもと owner（黄檗富士が見えるカフェ） 勝浦町坂本で生まれ育ち、若い頃から地元で根ざした取組や地域の活性化に関心を持ち、憩いの場としてカフェの開業を決意し、平成28年（2016）2月に「風の駅 さかもと」を開店。〔令和2年（2020）8月22日（土）付け徳島新聞朝刊（21面）〕</p> <p>○ 過去の「徳島県大衆音楽祭」開催実績（令和3年5月5日現在）</p> <p>第1回徳島県大衆音楽祭〔平成25年3月17日（日）於：貞光町〕 第2回徳島県大衆音楽祭〔平成26年7月27日（日）於：美馬市〕 第3回徳島県大衆音楽祭〔平成27年3月22日（日）於：美馬市脇町〕 第4回徳島県大衆音楽祭〔平成28年4月17日（日）於：美馬市脇町〕 第5回徳島県大衆音楽祭〔平成29年4月9日（日）於：美馬市脇町〕 第6回徳島県大衆音楽祭〔平成30年4月8日（日）於：美馬市〕 <鳥取県、島根県、香川県、徳島県による歌の交流・小星の祭典> 第7回徳島県大衆音楽祭〔令和元年4月21日（日）於：阿波市〕 第8回徳島県大衆音楽祭〔令和2年5月16日（土）於：勝浦町（コロナ禍で中止）〕 第9回徳島県大衆音楽祭〔令和3年3月14日（日）於：勝浦町（少人数で開催）〕</p>

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
93	地域づくり 過疎・少子化対策 自然保護 地域の国際化	安 富 圭 司	佐那河内村役場	1993年から佐那河内村職員。 ・佐那河内村に古から継承される「講中」「常会」「名中」の組織を15年以上前から村の中に継承される小さな自治のヒアリング調査や地元学調査等を実施。 ・JICAを通じて、ブータン王国など5カ国以上を受け入れ、村の地域コミュニティや村の伝承文化等について紹介。 ・村民が実施する住民主導のゴミ分別活動（33分別）の推進に関わり、環境省の循環・共生・参加まちづくり表彰の受賞を支援。 ・地方創生に関する事業として、空き家利活用のみで移住促進を行い約3年半で社会増を達成。大学連携等により古民家再生や移住支援体制の構築、企業及びサテライトオフィス誘致や関係人口の創出に関する事業を多数実施。 ・社会活動では、小・中学生対象の自然体験教室（鮎しゃくり等）を10年以上実施。徳島県キャンプ協会理事（キャンプディレクター1級）や徳島県関係人口PT委員等。 ・徳島県のブランド豚「阿波とん豚」を命名。 ・事例報告や講師活動は、総務省や経済産業省、構想日本、地域活性化センター、JICA,大学等で実施。（5年間で40回程度）
94	地域づくり	坂 東 祐 司	海陽町役場産業観光課	
95	地域づくり	加 藤 貴 弘	徳島県	H 8 広島大学卒、同年 徳島県庁へ入庁。 H 1 7 総務省・高度通信網振興課へ派遣。その後の地方創生の中で、全国的な先進事例となる神山町や上勝町の光ファイバ整備に従事。 徳島県へ戻り、H 2 4 から知事秘書を経験した後、H 2 6、徳島県の共通コンセプト「V S 東京」(https://www.vs-tokyo.jp/)を策定したタスクフォースの中心メンバーとして活動。 以降、西日本最大の地域映画の祭典「徳島国際映画祭」の立ち上げを筆頭に、「民泊」や「ドローン」「eスポーツ」など、地域づくりに新機軸を次々と導入することで、地域団体や大学生なども巻き込み、部局の垣根を越えた地方創生プロジェクトを実践。 ・徳島eスポーツ協会エグゼクティブ・アドバイザー ・超スポーツ学校フェロー
96	地域づくり 地域文化継承と創造 観光振興	NPO法人 佐那人	NPO法人 佐那人	○ 世代と地域をつなぐフェスティバルやイベント開催 ○ 具体的には佐那河内村を歌った音楽活動や音楽イベントを通して、子供やお年寄りをはじめ、広く徳島県内外の人に対し、佐那河内村の魅力を発信する事業や、世代や地域を越えた交流事業を行い、郷土の伝統や文化を大切に作る心、郷土を愛する心、自己の豊かな心を養うとともに、佐那河内村の関係人口増加に寄与する。 ○ 活動分野 社会教育／まちづくり／観光／学術・文化・芸術・スポーツ／国際協力／子どもの健全育成／経済活動の活性化
97	地域づくり 地域特産品開発 自然保護 地域文化継承と創造 人材育成 観光振興	樺木（こりき）林業研究	樺木（こりき）林業研究会	県南地域に古くから伝わる樺木（こりき）林業は、常緑広葉樹を択伐更新させ、薪・炭の原料として搬出・利用する珍しい施業。藩政時代には、日和佐・牟岐の港から近畿に向け大量に運ばれた記録が残っている。 樺木林業研究会は、樺木林業に着目し、その歴史や森の成り立ち等を明らかにし、常緑広葉樹の再生に取り組み、情報発信することで、地域のほか全国の方々に、森林・木材の価値を具体的なものとして、体感してもらいたいと考えている。 こうした活動を通じて、森林、山、山里の環境に親しみ、健康な体と心優しい豊かな心をはぐくむことも可能となり、その産物である木製品に対する愛着、関心もわいてくると考える。そして、当研究会の取り組みが徳島県の林業及び地域の活性化に貢献できれば幸いである。 H 2 9 年 1 2 月樺木林業研究会は、林業遺産登録について森林学会へ申請書を提出した。 H 3 0 年 5 月、「海部の樺木林業」が林業遺産に登録される。 H 3 0 年 5 月 29 日に開催された日本森林学会の林業遺産シンポジウム（東京都 森林技術協会）にて全国の林業遺産 31 件を代表し、樺木林業研究会の「海部の樺木林業」が林業遺産に登録されるまでの取り組み、今後の活用等について柿内久弥事務局長が発表した。森林学会HPに掲載されている。

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
98	地域文化継承と創造 観光振興	吉田 尚行	阿波木偶作家協会（副会長） 阿州でこじゅく（代表） （元四国大学短期大学部教授）	<p>○後継者育成・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人徳島県文化振興財団主催「阿波木偶制作教室」講師（平成15年～令和元年） ・「阿波木偶作家派遣事業」講師（平成26年～） ・松茂町人形浄瑠璃資料館主催「木偶人形彫り教室」講師（平成20年～） ・でこじゅく講師（平成26年～） <p>○展覧会出品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の木偶展 共催（阿波木偶作家協会、徳島県文化振興財団、徳島新聞社） 第1回（平成14年）～第10回（令和3年） ・グループ展（徳島、大阪、神戸、京都） <p>○講演・講話等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿波人形浄瑠璃伝承教室講師（徳島県教育委員会文化財課主催） 平成15年、16年、17年、18年 ・第30回郷土文化講座講師「人形浄瑠璃魅力発見」（徳島県文化振興財団主催） <p>○受賞 平成19年度 第14回徳島県文化協会 芸術文化奨励賞 平成29年度 徳島県文化振興財団 芸術文化奨励賞 平成29年度 徳島県卓越技能者表彰（阿波の名工）</p> <p>（参考）師事歴 昭和55年 人形師・田村恒夫先生（現代の名工）に師事 昭和58年～ 人形師・甘利洋一郎先生（現代の名工）に師事 平成23年 文楽人形髷師・床山 名越昭司先生に師事 平成29年～ 文楽人形髷師・床山 高橋晃子先生に師事</p>
99	地域づくり ボランティア事業	特定非営利活動法人 加茂谷元気なまちづくり会	特定非営利活動法人 加茂谷元気なまちづくり会	<p>特定非営利活動法人加茂谷元気なまちづくり会は、山下和久理事長以下60名の仲間とともに地域おこしに取り組んでいる。主な活動としては、以下のようなものである。</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）就農誘致活動（新・農業人フェアへの出展）：東京・大阪で開催される移住・就農マッチングイベントにブースを出展し移住就農の促進を図る。 （2）移住体験用ハウスの設置：移住就農を希望する方が一定期間宿泊し、農業体験などができるように体験トレーラーハウスを設置。 （3）加茂谷体験ツアーの実施：新・農業人フェアでブースに来場された方など移住就農希望者の体験ツアー実施。 （4）武蔵野大学農業体験ボランティア受入：8月～9月にかけて、5班に分けて各班4泊5日で、約80名の学生を受入。 （5）武蔵野大学祭へのブース出展：武蔵野大学祭：摩耶祭に農産物を出展、展示即売により、加茂谷の農産物を情報発信する。 （6）新鮮農産物供給システムの構築：県内大手スーパーと連携し、店舗内産直市に農産物を出品し、農業振興を図る。 （7）かもかもフェスタの開催：地区内の休校中の大井小学校を利用して、音楽とマルセのマッチングイベントを開催し、地域振興を図る。 （8）高齢者移送支援サービスの実施検討（現在阿南市と協議中）：介護保険を利用した高齢者の通院。買い物等の移送支援サービス「ご近所ドライブパートナーモデル事業」の構築検討。 （9）加茂谷未来会議：7班編成で、加茂谷地区の諸課題について各班毎のテーマについて検討実施。 （10）加茂谷散策マップ作成 （11）加茂谷ロゴマークの制定：統一ロゴシールを作成し、産直市に出品する農産物に貼り、加茂谷ブランドの創出。
100	地域づくり 人材育成 観光振興	森田 椋也	徳島大学 人と地域共創センター	<p>○活動</p> <p>徳島大学の県内サテライトオフィスを拠点に、景観・地域デザインの観点から、地域の住民らとともに地域課題の解決に取り組み、地域の活性化及び人材育成に資する実践・研究を行なっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の居場所づくり、地域特性を生かした新たな観光創出（那賀町地域再生塾） …空き家を活用した地域住民、大学生・OBOGが集える空間づくり。E-bikeによる隠れスポット周遊ツアーの開発など。 ・鎮守の森賦活プロジェクト（上勝学舎） …神社の境内地を活用したイベントの開催、自然とふれあう場づくり。またそれらを通じた町内外の社会関係（人のつながり）創出。 ・空想からの生き方デザイン、ライフヒストリー・デザインゲーム（神山学舎） …大学生のモラトリアム期間の充実を促すワークショップの開発、体験型企画の設計・実施。 <p>○所属学会・委員等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本建築学会（農村計画委員会委員） ・日本都市計画学会 ・日本生活学会 ・国土交通省 徳島河川国道事務所 四国地区無電柱化協議会徳島地方部会委員

徳島大学地域人材バンク登録者一覧表

●活動分野 [総表]

No.	活動分野	氏名	所属	社会貢献活動の概要
101	地域特産品開発 自然保護 人材育成 健康促進	徳島県木村式自然栽培実行委員会	徳島県木村式自然栽培実行委員会	<p>I 活動のコンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然栽培商品の生産 ・ 自然栽培の良さを学ぶ ・ 自然の恵みを活かす学びの場を設ける ・ 農地を守り、環境を守る ・ 健康のための食育を行う <p>II 活動分野</p> <p>1 地域特産品開発 徳島の気候にあった商品がたくさんあるが、付加価値を創らず、生産品の多くが原料販売を行っている。農産品であれば、無農薬商品とする。地域の文化と掛け合わせた商品作り、ネーミングを行う。販売を、地域限定ではなく、世界に目を向けた販売方法を検討する等。</p> <p>2 自然保護 自然の営みを活かし、農薬を使用しなくても持続可能な循環型農業を行う事が、人々の健康を守り、環境を守る事で川から海に至る環境を守る。農薬を使用しない、化学肥料を使用しない事によって、人々の健康を守り、生産者の後継問題を解消し、日本の農業を守る事が、日本の環境を守る事に繋がる。</p> <p>3 人材育成 自然の営みを知る事によって、人々の健康を始め、動植物の健全化、環境を守る事に繋がる。その為に、食、水、微生物、気候、風土などの基本的な知識と知恵を学ぶ場を作る。生産者の意識改革を行い、新規就農の為の人材育成の場を設ける。</p> <p>4 健康促進 真の健康のために何が不要で、何が必要か？様々な事を知り、実践することで、健康が保たれる。微生物の働きを知る。様々な病気の原因を知る。食の大切さを知り、そのための食育、生産、流通、消費増大を進める。 健康道場：心の健康、体の健康を守る活動を実践する場を設ける。</p>
102	地域づくり 自然保護 人材育成	中西一成	徳島大学 人と地域共創センター	<p>○活動</p> <p>ESD活動の支援およびSDGs普及理解についての支援。 環境教育の推進、講座、教室、企画の支援。 学校教育における地域づくり活動の支援。</p> <p>○講師（これまでの実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省主催「環境教育実践力強化研修講座（カリキュラム・デザイン）」講師 ・ 環境省環境カウンセラーとして、地域の自然観察講座を行う。 ・ 京都市環境保全活動推進協会（KEAA）の環境教育コーディネーター、講座講師 ・ 高齢者大学講座（自然講座）の講師（兵庫県阪神地区） ・ 高等学校における総合的な学習「ESD活動とはなにか」講師 ・ 中学校校長として、ESD活動を通じた地域づくりのコーディネーター ・ ブラジル日系アグロフォレストリー支援事業の推進指導 ・ 「生きている淀川」「生きている由良川」などを執筆（NPO野生生物を調査研究する会監事） ・ （大学生、教員対象の「生徒指導」「道德教育」「特別活動論」も担当する。）
103	地域づくり 人材育成	加々美好信	徳島県シルバー大学校講師	<p>○ 徳島県職員時代の経験を活かし、退職後は徳島県立農林水産総合技術支援センター農業大学校、徳島県シルバー大学校において、主として「農作物の病害虫、農薬」についての講師を務めた。</p> <p>○ 現在は徳島県シルバー大学校で講師として「花と野菜の病害虫」を担当している。</p> <p>○ 果樹・野菜などを栽培し、JA東とくしま産直市「よってネ市」の会員として、地場産業活性化の活動を行っている。</p> <p>○ また、徳島県での主要農作物（米、麦等）の種子の確保、公的機関を通じての農用地の貸借等及び農業全般に関する業務に従事した経験を通して徳島県内の地域と関わってきた。</p>